

事業番号	09 06 08	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	就農サポート事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-1 農山村産業クラスターの形成プロジェクト 3-4-1 環境・エネルギー自立地域の創造プロジェクト 7-3-1 活動人口増加プロジェクト		課・室	農村振興課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1夢ある農業を実践する経営体の育成		E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	不明 ~		

1 事業の概要

目指す姿	就農相談活動や農業体験研修などにより、円滑な就農を支援するとともに、地域において関係機関・団体が一体となって就農促進活動を進めることにより、多様な意欲のある新規就農者の確保・育成を目指す。		
現状	就農希望者を円滑に就農へと導くにあたっては、技術の習得や農地・住居・農機具の確保などが求められている。就農希望者へのサポートは県はもとより、農地、住居等のニーズに対して市町村等の地域での支援がより重要となっている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 効率的な農業の担い手の確保・育成には、就農コーディネーターによる相談や、関係機関が連携した地域における就農支援活動が不可欠である。長野県食と農業農村振興計画	
	県民との協働による実施：可能		

事業内容	① 成果目標 (H25)					
	「食と農業農村振興計画」に掲げる新規就農者250人(年間)を確実に確保・育成する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	新規就農サポート事業	補助直接等	・就農相談活動に対する支援(相談員の設置(2名)) ・就農計画認定会議の開催等(12回)	3,439	2,751	3,069
	就農促進プロジェクト事業	直接	・地域就農促進プロジェクト協議会の設置(10地区) ・プロジェクト会議の開催(10地区*2回) ・情報交換会・支援セミナーの開催(延べ100回)	2,109	1,557	2,614
	農業の魅力発見・体験研修支援事業	補助直接	・農業研修生の受入・指導(193名) ・農業の魅力発見セミナーの開催(10高校)	1,049	940	1,049
新規就農・経営継承総合支援事業	補助直接	・就農前の研修生に対する給付金交付(115名) ・就農直後の新規就農者に対する給付金交付(325名) ・研修機関の教育カリキュラム作成・研修施設整備(3カ所)	620,688	611,582	1,014,075	
デジタル農活信州構築事業	直接補助等	・就農情報発信ウェブサイトの構築(1カ所) ・新規就農者誘致推進会議の開催(2回)	4,816	4,763	0	
合計			632,101	621,593	1,020,807	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況								
	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標			
	当初予算	9,819	413,823	632,101	1,020,807			目標	成果	達成状況				
	補正予算	-1,480	92,433	5,360				新規就農者数(40歳未満)	246人	250人		245人	未達成	250人
	合計(A)	8,339	506,256	637,461	1,020,807									
	国庫支出金		498,689	14,771	24,700									
	Aの財源													
	県債													
	その他(基金繰入金等)	5,426	4,128	619,198	993,038									
	一般財源	2,913	3,439	3,492	3,069									
決算額(B)	7,798	489,187	621,593											
概算人員費	職員数(人)	1.90	1.90	1.90	1.90									
概算人員費(C)	15,690	15,690	15,690	15,690										
概算事業費(B(A)+C)	23,488	504,877	637,283	1,036,497										

目標に対する成果の状況	新規就農希望者の習熟度に応じた相談活動の実施、新規就農里親制度や青年就農給付金事業の実施等により、新規就農者の確保に取り組んだが、さらに高度な技術を修得するため、研修終了後も里親のもとで働く者などもいたことから、平成25年度の実績は245人となり目標を下回った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 長野県食と農業農村振興計画に掲げる25年度目標の新規就農者250人(年間)を確実に確保し、地域を担う農業者を育成するため、就農相談活動や農業体験研修により、円滑な就農を支援する。また、地域においても関係機関・団体が一体となった就農促進活動を進めていく。
--------------------	---